

平成31年 第1回米原市定例教育委員会

日 時：平成31年 1月23日

午後3時30分開会

場 所：ルッチプラザ2階 研修室

(出席者)

教 育 長：山本教育長

教 育 委 員：中川委員、本庄委員、近藤委員、膽吹委員、法戸委員

教 育 総 務 課：西出課長

学 校 教 育 課：一ノ宮課長

生 涯 学 習 課：口分田次長

歴史文化財保護課：桂田課長

学 校 給 食 課：吉田課長補佐

図 書 館：今川館長

書 記：澤田

1 開 会

2 教育長あいさつ

皆さん、こんにちは。新しい年を迎え、今年最初の定例教育委員会です。今年もよろしく申し上げます。

今年は雪が少ないので、現在のところ子どもたちの登下校については問題ありません。インフルエンザが猛威をふるっているということで、米原市にも、特に就学前の子どもたちの学級閉鎖が出ているという話も聞いております。これから小中学校、特に中学校については受験シーズンに入りますので、気を付けていただきたいと思います。

教育委員会としては、市全体の仕事始めでもある1月4日にこども未来部と共に合同で仕事始め式を行い、また、校園長会も開催しました。この中で、今年は4月30日に天皇が退位され、5月1日から新天皇による新しい時代がスタートすることとなり、昭和、平成、新しい時代、3つの時代を生かさせていただくという部分で、次の時代をどう生きるかについて個人的にも考えていただきたいと思いますし、また、平成31年度の新たな年度で学校経営をしっかりと創り上げていただきたいと思います、そのための3学期として準備をしっかりといただきたいと思いますという話もさせていただきました。

子どもの命に係わる問題ということで、先生方には子どもたちの自尊感情を高める事、また学級集団造りにおいて、集団に入り込めない子どもたちへのきめ細かな指導についての話もさせていただいたところです。

1月に入り、行政では復活予算について庁内で最終議論を行い、今月末に予算の内示が

あります。復活予算については、今年度の教育部での取組の状況や復活予算の要望を伝え、市長査定に望みました。

今週の月曜日に米原市で全国の非核宣言都市自治体協議会を米原市のエキスポで行いました。一般市民も含めて 100 名程度参加していただきました。会長が長崎市田植市長さんで、戦争や被爆者の語り部として次の時代の子どもたちにどう語り継いでいくのかが一つのテーマでした。被爆された方の話を聞いて若い女性が語り部として話しておられる講演があり、非常に参考になったところです。特に米原市は平和学習を頑張っており取り組んでいると感じましたし、今後も平和な町をつくるあるいは平和な国をつくる意味では平和学習は大事にしていきたいと思えます。

毎年この時期に全国の B & G の加盟自治体の全国研修会があります。米原市は伊吹 B & G と山東 B & G の 2 つを所有しており、毎年市長と共に研修会に参加をしています。山東 B & G は指定管理に出していますが、10 年連続で特 A 評価をいただき表彰を受けました。また、東京オリンピック、パラリンピックに向けた自治体の取組の事例発表として、市長が米原市のホストタウン、ホッケーを核としたまちづくりの発表も行いました。参加されている皆さんも興味津々に聞いていただいたと感じています。なお、伊吹 B & G は今年度で 9 回目の特 A 評価をいただいております、来年度特 A 評価となれば、表彰を受けられるという状況です。

今日の議題は少ないですが、いろいろと御意見賜りたいと思えます。

3 会議録承認

平成 30 年 12 月定例会議事録 承認

4 所属長報告

(1) 教育総務課長

1 月 16 日に市議会の委員会協議会におきまして、平成 29 年度教育に関する事務の管理および執行状況の点検および評価の報告について説明をさせていただきました。

今後の予定ですが、1 月 28 日、2 月 13 日には県都市教育委員会連絡協議会の総務担当課長会議、教育長・教育部長合同会議が開催されます。2 月 7 日には、山東小学校と米原小学校でそれぞれクラスが増えることに伴う家具の購入や授業用パソコン購入に係る入札を行います。今日も御案内させていただきましたとおり、総合教育会議を 2 月 15 日の 10 時からルッチプラザの研修室で行います。

就学援助費（入学準備金）の申請受付を 1 月 21 日から 2 月 22 日までの 1 か月間行います。

(2) 学校教育課長

1 月 4 日に市立校園管理職会議を開催し、1 月 7 日から 3 学期が始まっております。

21日まで人事異動の1次ヒアリングを行い、県人事主事と協議をしております。18日に米原中学校区で今年度最後の教育フォーラムが行われました。現在スキー教室が各小学校で行われております。

インフルエンザの状況ですが、かなん認定こども園の3歳児学級が1月17日から19日まで学級閉鎖となり、1月22日から24日まで河南小学校5年生、おうみ認定こども園の4歳児の1クラスが学級閉鎖になりました。現在インフルエンザの警報が出ており、米原市内でも学級閉鎖が出てきている状況となっています。

今後の予定は、1月24日にいじめ問題専門委員会、1月31日に中堅教員の研修会、2月6日に市立校園長会議、2月8日に特別支援学級の卒業生を祝う会が全ての学区で実施されます。

12月の事故問題行動ですが、中学校の問題行動が3件、いじめ認知として小学校で2件ありました。12月16日の問題行動での家出の件ですが、2人の内の1人は学校に行きにくい状況で、3学期に入っても学校には来ているのですが、教室に入れない状況であり、スクールカウンセラーを含め学校体制で支援していく取組を行っていただいています。

教育センターですが、チームまいばら先生の会（TMT）で1月に4回の研修会を実施しました。2月14日に米原市民交流プラザのベルホール310で調査研究発表会を開催しますので、御参加いただければと思います。教育研究論文ですが、今回93件の応募がありました。内訳としましては、幼稚園認定こども園が46件、小学校が28件、中学校が19件となりました。例年並みの提出となっており、これから審査を行い、3月25日に表彰式を行う予定です。

(3) 生涯学習課長

米原市成人式を1月13日に開催しました。新成人対象者443人に対して354人の方に出席いただき、参加率は79.9%でした。お世話になった方に祝っていただきたいということで声かけをさせていただき、恩師の先生方35人、スクールガード7人、民生委員5人の方にも出席いただきました。式については、新成人の有志による実行委員会による企画、運営により行っていただき、うまく進めていただいたと思います。昨年に引き続いて、誰でも参加しやすい成人式ということで、手話通訳、要約筆記、託児支援等いろいろな配慮をさせていただきました。また、色による誘導や事前のハガキで配慮が必要であるかどうかの確認を行うなど、昨年より良い成人式になったと思います。

先ほど教育長の挨拶にもありましたが、B&Gの全国サミットにおいて、山東B&Gが10年連続で特A評価をいただき表彰を受けました。また、市長が米原市のホストタウン、ホッケーを核としたまちづくりの発表を行っていただきました。

今後の予定ですが、2月16日に奥伊吹スキー場で市民スキー大会を開催します。ど

なたでも参加できますので、是非御参加いただければと思います。

米原市スポーツ顕彰については、スポーツの発展に功績があった方や優秀な成績を収められた方を毎年表彰させていただいており、今年は3月9日に予定をしています。

(4) 歴史文化財保護課長

柏原宿萬留帳の第2巻の報告会を開催させていただき、約20人の方に参加いただきました。予定では第10巻まで発刊するとともに、内容を分かりやすくお伝えできるように進めていきたいと思っています。

今後の予定ですが、1月27日蓮華寺で消防訓練が行われます。主体は消防署になりますが、1月26日に法隆寺の金堂が放火で焼けたことから1月に文化財の防火デーが定められ、各地で消防訓練が行われます。同時に文化財である神社などに消防署の立ち合いによる検査が1週間程度行われます。

最後になりますが、柏原歴史館のミニテーマ展です。近江国絵図と言いまして、滋賀県にある村や観光施設が手書きで描かれています。この絵図は個人の所有となっており、昔の代官の家に保存してあったものです。3月まで御覧いただけますので、是非お立ち寄りください。

(5) 学校給食課長補佐

昨年度から調理師の募集を行ってきましたが、12月25日に臨時調理員の採用試験を実施し、今月21日から1人の方に来ていただいています。

また、今月8日からは3学期の給食がスタートし、順調に調理作業を進めています。そして、西部給食センターでは、管内の小学校4年生を対象に味噌作り体験を実施しました。一方、東部給食センターでは、12月に引き続きお鍋給食を実施しています。

本日、伊吹山中学校では学校給食週間に合わせて感謝の集いが実施されました。24日から30日にかけては学校給食週間ということで、栄養士と調理師が各小学校を訪問し小学校2年生を対象に給食センターの仕事についてお話をさせていただくほか、滋賀の郷土料理や恒例となりましたニュージーランド給食、またクジラ肉を使った懐かしい給食などを味わっていただきます。給食週間の終盤には、カルシウムを充実したメニューと鉄分を充実したメニューから子どもたちが事前に選んだ給食を食べるセレクト給食を実施します。1月28日には山東小学校で栄養士と調理師が招かれ、児童と一緒にランチルームで給食を食べる機会があります。その他お鍋給食を引き続き実施するとともにお弁当作り実習も進めてまいります。

(6) 図書館長

山東図書館では、年末100冊貸し出しの他に、新たにラッキーナンバープレゼントや本の福袋の企画を考え、テーマ特集としては本の東西合戦を行いました。近江図書

館では2018年を振り返って、本の特集を組み、両館ともに年末年始の長期休暇に向けて、貸出につながる工夫に努めました。

12月26日に息長小学校で、学校図書館の大改造が行われ、図書館からも4人のスタッフが応援に入りました。事前に書架から本が出され、レイアウト変更も考えておられましたので、当日は書架移動と掃除をるところから始め、分類ごとに本を納め、整理する作業を行いました。これにより小学校9校のうち6校で学校図書館の大改造が実施されたこととなります。

クリスマスおはなし会は、サンタさんが来てくれてプレゼントをもらえるため、子どもたちがとても楽しみにしているおはなし会です。山東図書館では、ブラックシアターや影絵で「てぶくろ」のおはなしをし、サンタさんも影絵クイズで登場しました。近江図書館では、紙芝居、クイズ、人形劇などを楽しみました。また、今年は第1展示室でクリスマスコンサートを行い、和紙・ちぎり絵展も同時開始をし、あたたかい雰囲気の中で各コーラスグループの発表も交えながら楽しいひとときを過ごしていただきました。

今後の予定ですが、2月3日に近江図書館で、講師に松居直和さんをお迎えし、図書館講座「自然を楽しむ写真講座」を開催します。“自然のかたち”をテーマとした写真展を1月20日から2月9日まで開催しておりますので、是非御覧ください。

5 所属長に対する質疑

A委員：チームまいばら先生の会の研修については、若手の先生方を中心にしていますが限定はしないとのことですが、研修に参加される方は毎回同じ人が多いのですか。成人式の件で、昨年もお話をさせていただいたのですが、手話通訳、要約筆記などの取組については、とても大切な取組をしていただいていると思います。事前のハガキで配慮が必要であるかどうかを把握するということですが、実際に配慮が必要なことはありましたか。要約筆記については、以前参加した「県の人権の集い」で、耳から聞こえてくると目からも文字が入ってくることから分かりにくいと言われた方がありました。式の参加者にいろいろなアンケートを実施されているのであれば、何か意見などがありましたら教えていただけませんか。

事務局：研修会ごとに案内を出して出席確認、名前の確認は行っています。それぞれ研修内容が違いますので、その事に興味があるとか、もう少し知識を深めたい先生方が参加していただいています。参加者が固定化している状況ではなく、人数は少ないのですが、本当に学びたい方に参加していただいていると思います。

事務局：成人式の配慮については、案内通知を往復はがきで出しており、出欠報告にあわせて要望等を書いていただくようにしました。実際には、車いすで来られる方が1人

ありましたので、事前に場所の確保や実行委員に対して配慮が先にできたことは良かったと思います。また、託児でお子さんを預けたい方の希望が2人ありましたので、事前に保育士の準備を行うことができました。要約筆記についてアンケート等は取っていませんが、実行委員会で決めていただき実施したものです。以前よりは、かなり精度が上がっていると感じました。要約筆記が無いと伝わらない部分もあるのではないかと思います。

事務局：要約筆記が遅れることは無かったのですか。

事務局：要点筆記ですので、遅れることはありませんでした。

事務局：以前は手書きでしたが、今はパソコン入力となっています。

B委員：学校の図書館が改造されて充実していると思います。市内でこれから改造を予定されている学校はありますか。

事務局：未実施の小学校は、春照小、柏原小と米原小です。実施済みの中学校は、河南中です。学校図書館の大改造は学校長の思いやボランティアさんのお手伝いが必要となる作業です。今後、希望の学校が出てきましたら一緒に取り組んでいこうと思います。

B委員：巡回図書が終了していると思います。ある小学校で巡回図書用スペースにたくさんの本が入っているのを見かけました。長期休業前にたくさんの本を借りられて、保管する場所として利用されているのだろうと思いました。休み前に学級や学年でたくさん本を借りる事ができるのかどうかを教えてください。

事務局：団体貸出をさせていただいていますので、学習支援用の本と読書用の本については基本的にはクラス単位で申込みをいただき、希望のあった学校へは貸出しをさせていただいています。

事務局：県の教育長が県予算の説明の時に、学校の図書環境の充実について話をされました。滋賀県の子どもたちの読み解く力の向上に努めたいということでした。市としては、予算要望の中で学校司書の配置を拡大しようという事をテーマにしています。

事務局：県の子ども読書活動推進計画において、学校図書館の充実や学校司書の配置は大きな取組事業になっていますので、市としても考えていく必要があると思っています。

C委員：子どもが4年生ですが、味噌作りの体験をすごく喜んでおり、クラスの子も楽しかったということでした。その味噌を5年生になったときに調理実習で使うことになっていることから、今からすごくワクワクして喜んでいきます。
今日スキー教室に行っているのですが、彦根市では今年で終わりになると聞いていますが、米原市では終わりになることは無いのですね。

事務局：今のところは無いです。

C委員：子どもはスキー教室をととても楽しみにしていますので、安心しました。

A委員：冬のスポーツは選択になっており、必ずしなければならないことは無いと思いますので、彦根市では時間数の削減でなくしたのでしょうか。

事務局：米原市では、現在スポーツ推進計画の改訂を進めており、米原らしいスポーツを推進していきたいという思いもあります。小学校で止めようという傾向よりも、今まで実施していなかった学校が去年から実施を始めた学校もあります。校外活動に係るバスの経費は教育総務課の方で対応しているのですか。

事務局：校外活動については、スクールバスを利用したり、委託しているバスを利用したりしています。

事務局：学校としては指導者を確保していかなければならない問題があります。保護者の力も借りながら、是非とも米原の子ども達には経験してもらえると良いと思っています。

A委員：子どもの8割から9割は貸しスキーです。米原市には立派なスキー場があり、またスキーを普及させるために何か割引などがあれば良いなということは聞いたりします。

事務局：冬休みには、市内の全ての小中学生に1日リフト無料券を奥伊吹観光から配布していただいております。味噌作りの話ですが、5年生は家庭科の調理実習で味噌を使うことになるのですか。

事務局：はい、そうです。

事務局：外部ゲストティーチャーは決まった人が行ってくださるのですか。

事務局：柏原の田園交流センターの地域の人、健康推進員さんや醒井の江竜醤油屋さんに行っていていただいています。東部給食センターへは江竜醤油屋、西部給食センターは田園交流センターの方に来ていただいております。

事務局：スキーも含めて、このように子ども達が本当の実体験を経験できることは大きいと思います。

D委員：給食センターでのお鍋給食ですが、取箸等を利用されているのでしょうか。

事務局：学校の方でもグループごとに先生に入っていていただき、取箸等を用意されていると思います。

D委員：社会福祉大会に参加しましたが、その時は、そのまま要約筆記されていましたが。難聴の方も参加されていたので、必要な配慮であると感じました。

E委員：いじめ専門委員会のメンバーを教えてください。

来年度の幼稚園等の入園が決定されていると思いますが、希望者の全員が決定されたのかどうか教えていただきたい。

前回12月の定例委員会でいじめ問題の報告があり、何かあったら補導委員も協力させてもらおうと話をさせていただきました。米原警察署の生活安全課へ行くことがあって、いろいろな意見を聞いてきました。結論から言いますと必要な時には、防災アプリで要請させていただきますということでした。プライバシーに関わることで言われたくないことがたくさんあることと、警察署の方でいろいろな手続が必要になるとのことでした。

事務局：構成メンバーは、米原署の生活安全課、市少年センター、市のいじめ対応支援員、子ども家庭支援センター、発達支援センターの相談員など専門の方に関わっていただいております。それぞれに情報を持っておられ、また、相談にも行っておられるなど、共通理解をしながら子どもたちの状況を確認できるようにしております。

事務局：最近では、不登校や虐待などの問題で家庭支援が必要な情報も含めて、協議する内容が多くなっています。単にいじめの情報だけを捉えるのではなく、家庭にある背

景を見取っていきましょうという中で、いろいろ情報共有しながら対応していこうという話をしています。

就学前の就園の待機児童の情報は何か聞いていますか。

事務局：把握していません。

事務局：希望者が多い園では、違う園へ行っていただくなどの調整が必要となります。

事務局：特にまいばら認定こども園の希望者が多く、おうみ認定こども園など希望とは違う園へ行っていただくなどの対応をしています。

事務局：希望とは違う園へ行ってほしいと言わざるを得ないこともあります。

今後米原駅周辺の都市開発が進み、最終的に住宅が何百件増えると、現在の米原保育園、まいばら認定こども園だけでは、到底受け入れができなくなります。予算の三役査定の中では、民間参入を促すような施策を検討していく必要があるのではないかと話が出ています。

E委員：民間の保育所の入園については、それぞれ民間の方で受け入れをしておられるのですか、それとも市の方で受け入れをされているのですか。

事務局：市の方での調整もあります。

A委員：仮にチャイルドハウスの定員が30人オーバーした場合には、市が中心となって調整されるのですか。民間の業者は介入されていないのですか。

保護者から不満は出てないですか。

事務局：入園申込みの時に、第3希望まで書くようになっています。就労の状況等で優先順位を決めて、第1希望、そこから溢れた人が第2希望、第3希望へ調整されるようになっています。

事務局：子どもたち世代が多くなったというある意味ありがたい悲鳴ではありますが、受け入れ態勢が十分ではありません。放課後児童クラブも同じような状況です。学校についても今後米原小学校の校舎の増築しなければならない状況も予想しています。

6 議案審議

議案第1号 後援等名義使用承認（後援）について 【生涯学習課】

○米原市女性の会講演会「おひとりさまでも生きられる地域づくり」

7 報告事項

(1) 後援等名義使用承認（後援）について

○第7回まいばら入江干拓マラソン 【生涯学習課】

○第4回IBUKI SPRING FESTIVAL 【生涯学習課】

○米原市人権総合センター 第3回人権学習会 【生涯学習課】

8 質疑応答

9 その他

(1) 米原市スポーツ推進計画の改訂について

事務局：先ほどスキー教室の話もありましたが、スキーについての記載はありますか。

事務局：P31の下から5行目とP32の競技スポーツの支援・促進に記載はあります。

E委員：山東・伊吹ではどの年代でもホッケーは身近なものになっていますので、近江・米原でももう少し身近に感じられるようになれば良いと思います。私を感じるののは伊吹・山東の人は何をしても指導者を含め、熱心な人が多いと感じます。近江・米原でも指導者がたくさんおられるので、いろいろと普及すると良いのかなと思います。

事務局：現在、米原市全体で取り組んでいこうということで、ホッケーの指導者が坂田小やすぱ一く米原でホッケー教室を実施していただいています。米原市はホッケーのまちであるとともに、近江、米原では、陸上競技で成果をあげているということで、ホッケーにプラスして対抗する競技があることで、市全体の競技力向上にもつながっていくのではないかと感じています。

A委員：今回の改訂については、あくまで5年後までの計画であり、この5年の間にオリンピックなどの大きな大会もあることから、スポット的にここ数年大きな大会がありますと記載されていますが、5年後には記載が消えることになるのですね。

事務局：5年後には新たに計画を作り直しますが、今回は、オリンピックなど大きな大会があるので、ホッケーだけではなく、いろいろなスポーツを行うきっかけ作りや

興味をもってもらうことも大事だと思います。それにスポーツだけでなく健康という部分も重視していますので、スポーツと健康、運動を繋げていく取組も必要であると考えています。

A委員：市民の方には、この計画が具体的にどのように反映されていくのかについても興味があると思います。

事務局：5年経過して懸念するのは、運動する子と運動をしない子の差が大きくなることです。子どもの体力が全国平均を下回っており、毎年、目標値をクリアすることができない現状を一番懸念しています。これだけホッケーで活躍し知名度も上がっている中で、小学校5年生の体力は、滋賀県全体の問題でもありますが、米原市については更に県平均を下回っている状況です。バス通学の関係、限られた子しかスポーツ少年団に入っていない現状もあります。この影響というのは非常に大きく、計画を作りながら懸念するところです。今後米原市では、中学校のホッケー全国大会、オリンピック・パラリンピック、関西ワールドマスターゲームズ、スポーツ少年団の交流大会、そして国体というように毎年大きな大会が開催されることとなります。伊吹・山東エリアだけではなく、米原市全体で支えたり、見たりする雰囲気を作っていけるかどうか重要になっていくと思います。

A委員：これだけ大きな大会が毎年開催されることは珍しいので、市民の皆さんへの啓発も大事であると思います。

事務局：中学校のホッケー全国大会が開催されますので、例えば近江・米原の小学生をバスで会場まで連れて行って試合を観戦してもらうなど考えています。

事務局：中学生は支える立場で、大会の運営に協力し、小学生は試合を観戦するなど、市全体で考えていく必要があると思います。
この計画は、現在庁内での意見照会をしているのですか。

事務局：もうすぐパブリックコメントを実施します。教育委員さんにも見ていただいて何か意見があれば生涯学習課まで御連絡いただければと思います。

事務局：持ち帰って読んでいただいて、何か御意見があれば出していただきたいと思います。

(2) 平成31年第2回定例教育委員会の開催について

日 時：平成31年2月8日（金）午後3時30分から

場 所：市民交流プラザ（ルッチプラザ） 2階 研修室

(3) 総合教育会議の開催について

日 時：平成 31 年 2 月 15 日（金）午前 10 時から

場 所：市民交流プラザ（ルッチプラザ） 2階 研修室

議 題：「米原市コミュニティ・スクール」について（予定）

「小学校 3 年生学力補充教室「学びっ子」」について（予定）

「チームまいばら先生（TMT）の会」について（予定）

(4) 部落解放研究第 26 回滋賀県集会の開催について

日 時：平成 31 年 2 月 9 日（土）午前 9 時 50 分から（※受付：午前 9 時 20 分から）

場 所：滋賀県立文化産業交流会館

10 閉 会

以上をもって平成 31 年度第 1 回定例教育委員会を午後 5 時 25 分に終了した。